

目 次

第1章 本書について	1
1-1 本書で学ぶ内容	1
第2章 入力練習の準備	2
2-1 本章で学ぶ内容	2
2-2 「ワード」とは	3
2-3 ワードを起動する	5
2-4 白紙の文書を用意する	8
2-5 ワードの設定を確認する	9
2-6 表示倍率を変更する	10
2-7 日本語入力の状態を確認する	11
第3章 文字入力1（ひらがな・漢字）	13
3-1 本章で学ぶ内容	13
3-2 「ローマ字入力」と「かな入力」	14
3-3 ひらがなを入力する	15
3-4 文字を削除する	17
3-5 空白を入力する	20
3-6 改行する	22
3-7 カーソルを近くに移動する	25
3-8 カーソルを遠くに移動する	27
3-9 「っ」を入力する	29
3-10 「あいうえお」「っ」「やゆよ」を単独で入力する	31
3-11 漢字を入力する（通常の変換）	33
3-12 漢字を入力する（予測変換）	38
第4章 文字入力2（カタカナ・アルファベット・記号）	42
4-1 本章で学ぶ内容	42
4-2 「全角」文字と「半角」文字	43
4-3 ファンクションキーについて	44
4-4 全角カタカナを入力する	45

4-5 半角カタカナを入力する	47
4-6 全角アルファベットを入力する	49
4-7 半角アルファベットを入力する	52
4-8 キーボードに刻印がある記号を入力する	55
4-9 キーの左上にある記号を入力する	57
4-10 キーボードにない記号を入力する	61
第5章 文章の入力・印刷・保存	64
5-1 文章を入力する	64
5-2 印刷する	65
5-3 ワードを終了する	67
5-4 文書を保存する場所	68
5-5 名前をつけて保存する	70
5-6 文書を開く	75
5-7 上書き保存する	79
5-8 USB メモリを取り外す	81
第6章 文字入力の便利機能	83
6-1 再変換する	83
6-2 読みのわからない漢字を入力する	85
6-3 郵便番号から住所に変換する	89
6-4 英単語を日本語読みで入力する	90

テキストの画面環境

OS..... Windows 10

ソフト..... Word2019 (2013 及び 2016 にも対応)

第1章 本書について

1-1 本書で学ぶ内容

本書では、次の内容を学びます。

第2章 入力練習の準備

第3章 文字入力1（ひらがな・漢字）



第4章 文字入力2（カタカナ・アルファベット・記号）

第5章 文章の入力・印刷・保存



第6章 文字入力の便利機能



本書の目的は「**文字入力の手順を知る**」ことです。

文字入力はパソコンに触っていくうちに、自然と慣れていきます。

まずは本書で、文字入力の手順と、様々な便利機能を学んでいきましょう！



文字入力編、
レッツゴー！

第2章 入力練習の準備

2-1 本章で学ぶ内容

本章では、文字入力をするための準備を行います。

2-2 「ワード」とは

2-3 ワードを起動する

2-5 ワードの設定を確認する

2-6 表示倍率を変更する

2-7 日本語入力の状態を確認する

文字入力の準備！



文字入力の練習で使う
ワープロソフト「ワード」に
関連する操作です。



第3章 文字入力1（ひらがな・漢字）

3-1 本章で学ぶ内容

本章では、「ひらがな」と「漢字」の入力手順と、文字入力に必要なその他の操作や知識を学びます。

3-2 「ローマ字入力」と「かな入力」

3-3 ひらがなを入力する

3-4 文字を削除する

3-5 空白を入力する

3-6 改行する

3-7 カーソルを近くに移動する

3-8 カーソルを遠くに移動する

3-9 「っ」を入力する

3-10 「あいうえお」「っ」「やゆよ」を単独で入力する

3-11 漢字を入力する（通常の変換）

3-12 漢字を入力する（予測変換）

どれも必須の
操作ですよ！



文字入力は、1文字ずつ入力していく地道な操作です。
ゆっくり焦らず練習していきましょう！



3-2 「ローマ字入力」と「かな入力」

文字の入力方法には、「ローマ字入力」と「かな入力」の2つがあります。
それぞれ次のように入力します。

例：「あさ」と入力する場合

ローマ字入力では、

A
ち

S
と

A
ち

と押す

かな入力では、

あ
3 あ

X
さ

と押す

本書は「ローマ字入力」で進めていきます。

なぜ「ローマ字入力」なのか、理由を図で説明します。

下図は、日本語入力で使うキーを、各入力方法で比較したものです。

【ローマ字入力の場合】



【かな入力の場合】



上図のとおり、「かな入力」の方が使うキーの数が多く、さらに、これとは別にアルファベットのキーの配置も覚えなければならないので大変です。

そのため、「ローマ字になじみがない」という方も、長い目で見ればローマ字入力のほうが早く覚えられますので、頑張ってローマ字入力に進めていきましょう。

第4章 文字入力2（カタカナ・アルファベット・記号）

4-1 本章で学ぶ内容

本章では、主に「カタカナ」、「アルファベット」、「記号」の入力手順について学びます。

4-2 「全角」文字と「半角」文字

4-3 ファンクションキーについて

4-4 全角カタカナを入力する

4-5 半角カタカナを入力する

4-6 全角アルファベットを入力する

4-7 半角アルファベットを入力する

4-8 キーボードに刻印がある記号を入力

4-9 キーの左上にある記号を入力する

4-10 キーボードにない記号を入力する

「カタカナ」と
「アルファベット」は
入力手順が似ています！



それでは、次ページから順に学んでいきましょう！

4-2 「全角」文字と「半角」文字

次の変換操作を学ぶ前に、「半角」文字と「全角」文字について学んでおきます。

「カタカナ」、「アルファベット」、「数字」、「記号」には、それぞれ「**全角**」と「**半角**」の2種類の文字があります。

<カタカナ>		<アルファベット>	
(全角)	パソコン	(全角)	TEL
(半角)	パソコン	(半角)	TEL
<数字>		<記号>	
(全角)	1 2 3 4	(全角)	! ? + * %
(半角)	1234	(半角)	! ? + * %

上図のとおり、「**半角**」文字は「**全角**」文字と比べて、横幅が約半分の大きさで入力されます。

なお、ひらがなと漢字には「**全角**」文字しかありません。(半角文字はない)

4-8 キーボードに刻印がある記号を入力する

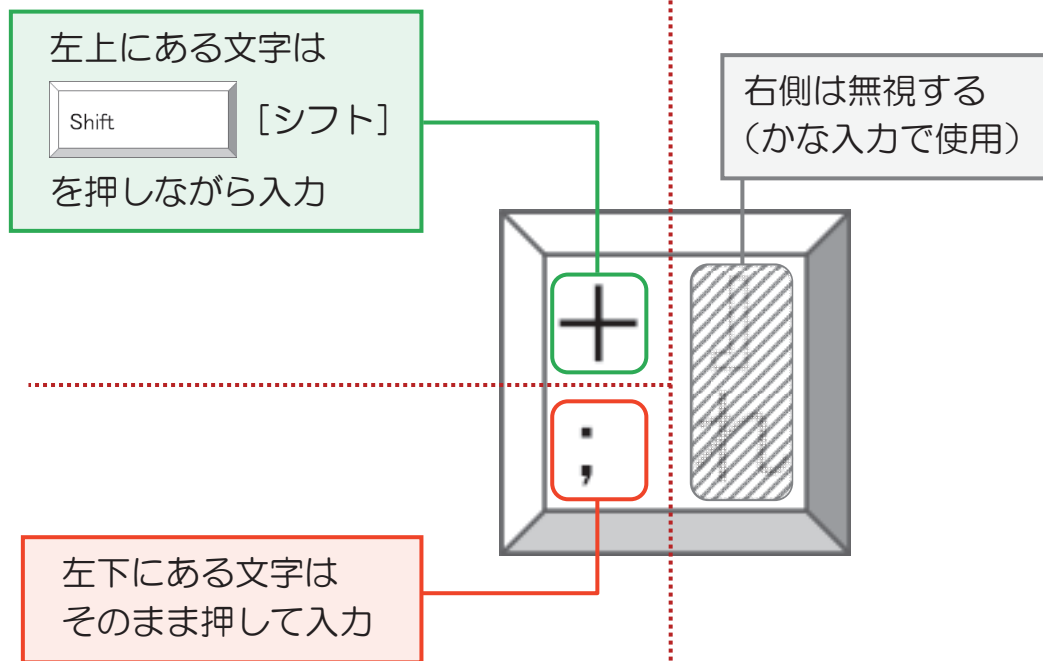
キーボードに刻印がある記号の入力には、「基本ルール」と「例外ルール」があります。操作に入る前に、各ルールを図で確認しておきます。

まず、キーボードに刻印がある記号は、下図（色付きのキー）のとおりです。



これらの入力は次のルールが基本です。

【基本ルール】



ただし、下図の5つ（ピンク色のキー）のみ、ルールが一部異なります。



これらのキーは
、（読点）。（句点）
「」（かぎカッコ）
などでよく使います。



【例外ルール】（5つのみ）

左上にある文字は

Shift

〔シフト〕

を押しながら入力
（基本ルールと共通）

右上にある文字は
そのまま押して入力

左下にある文字は

そのまま押して入力した後

全角なら

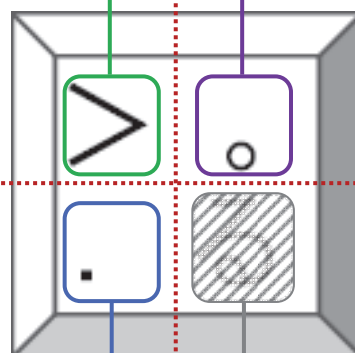


半角なら



を押して変換

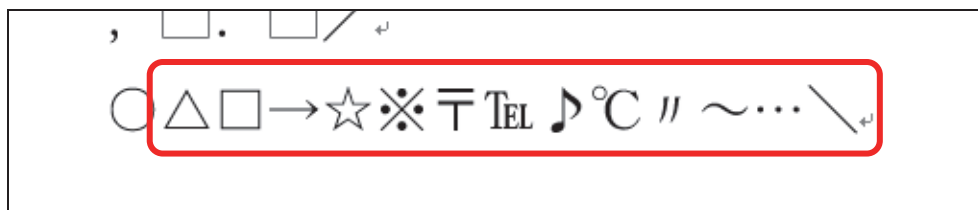
使わない



● キーボードにない記号を練習する

- ① 続いて、読みを自分で考えながら、下図のとおりに入力しましょう。

※読みがわからない記号は、下記の【参考】を参照してください。



● 次項の準備をする

- ① [エンター] を2回押して、空白行を1行分入れておきましょう。

※ワードの画面は、次章でも続けて使います。

【参考】各記号の読み

記号の読みは下表のとおりです。

読み	記号
まる	○ ● ◎
さんかく	△ ▲ ▽ ▼
しかく	□ ■ ◇ ◆
やじるし	→ ↑ ← ↓ ⇔
ほし	☆ ★
こめ	※
ゆうびん	〒

読み	記号
でんわ	TEL
おんぷ	♪
ど	°C
おなじ	〃 々
から	～
さんてん	…
しゃせん	\ /

※この表の記号は一部であり、他にも色々な記号があります。

【参考】記号の読みは何通りかある

記号によっては、入力できる読みが何通りかある場合があります。
下表は一例です。

記号	読み	記号	読み
℃	「ど」「たんい」	//	「おなじ」「どう」
→	「やじるし」「みぎ」	…	「さんてん」「てん」

上記の他に、「きごう」と入力して変換すると、全ての記号を表示できます。
ただし、具体的な名称のほうが、候補が少なくなるので探しやすいです。

おつかれさまでした！

様々な文字の入力方法は、これで終了です。



文字の入力方法は一度では覚えられません。
手順を忘れたら、本書を読み返してみてください。

引き続き、この後は、文章を入力するコツや
文書の印刷・保存、便利機能などを学んでいきます！

第6章 文字入力の便利機能

本章では、文字入力で知っておくと便利な機能を紹介します。

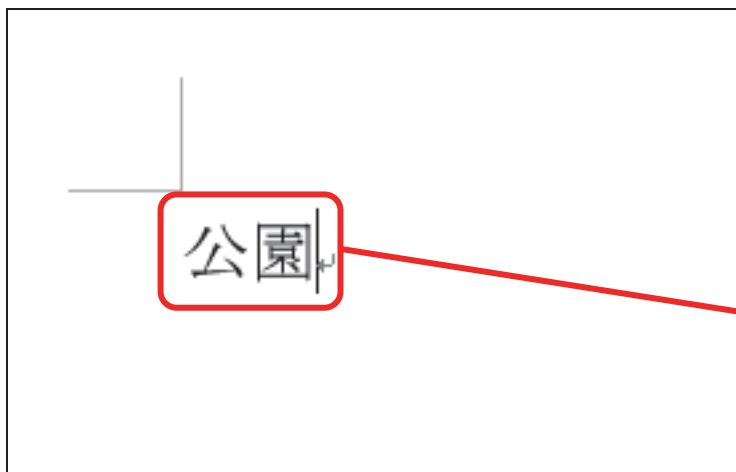
● 次項の準備をする

- ① ワードを開きましょう。(P.5)

6-1 再変換する

間違えて入力確定した単語を再変換する手順です。

「公園」を「講演」に再変換してみましょう。

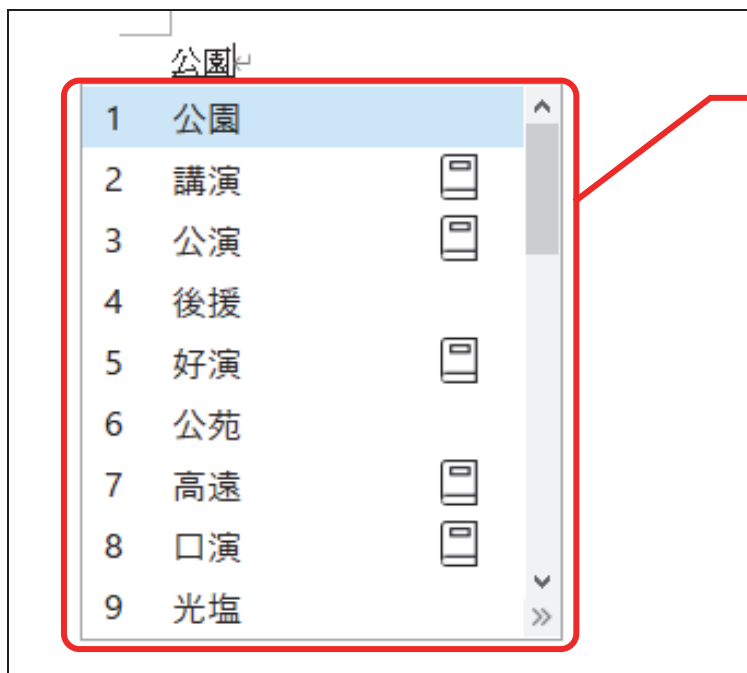


- ① 再変換したい漢字を入力しておきます。
例：「公園」と入力

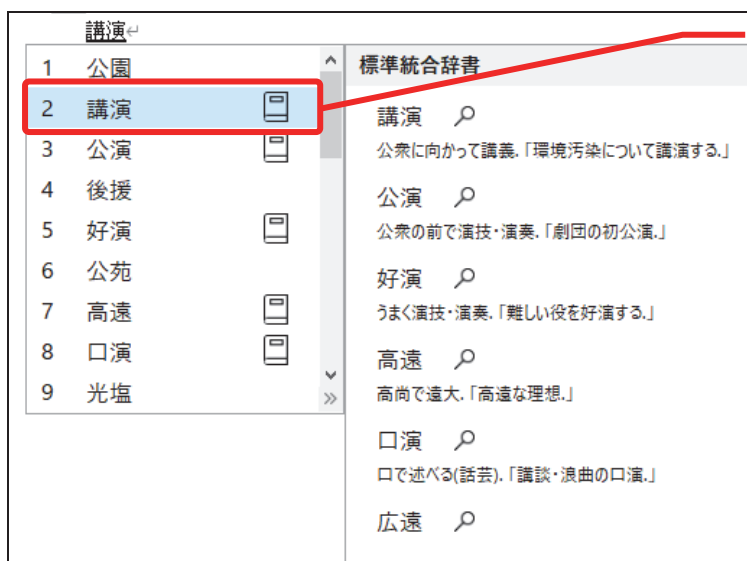
- ② 再変換したい漢字の後ろにカーソルを移動します。






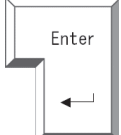
- ③ 変換を押します。



④ 変換候補が表示されます。



⑤  [スペース]
または  [下矢印]、
または  を押して
目的の漢字を選択します。
例：講演

⑥  [エンター] を
押して確定します。



⑦ 再変換されました。

やさしく楽しく学ぶ パソコン入門 文字入力編 (Windows10)

発行日	2015年11月 2日	第1版
改訂日	2016年10月15日	第2版
改訂日	2017年12月24日	第3版
改訂日	2018年 2月23日	第4版
改訂日	2019年 8月26日	第5版
改訂日	2020年 3月26日	第6版
改訂日	2021年 4月14日	第7版

編 著	ハッピーテキスト
発行所	ハッピーテキスト
	〒492-8253
	愛知県稲沢市奥田神ノ木町 21 番地
	https://www.happy-pctext.com
印刷所	有限会社 テスコ